



# 説明書

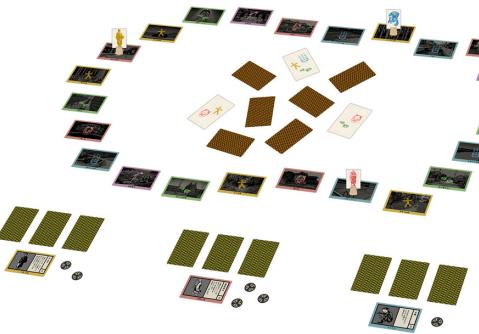
## 【基本情報】

人数：2～3人用  
時間：15分程度  
対象年齢：8才から

カード48枚（丑参りカード×9、異形カード×6  
心靈スポットカード×24、切り札×9、）  
呪詛チップ30枚、コマ6種（8パターン）  
コマ台座3個、サマリー3枚、説明書1枚

## 《ゲームの概要》

丑の刻参りの名所として知られる呪われた町、  
宇津美市（うつみし）を舞台に、  
今宵、あなたは異形の姿と化して、  
縄張りを賭けた追いかけて参戦します。



- ① 神経衰弱の要領で、数多の心靈スポットを渡り歩き、ライバルを追い詰めていきましょう。
- ② 各地に散らばる負のエネルギーを集めれば、人智を超えた異形の力を振るうことができます。
- ③ いざとなったら切り札の出番です。難所を抜けるために使ったり、追っ手を足止めすることができます。
- ④ ライバルの背後をとったら闇討ちのチャンス。闇討ちに成功すると異形の力を奪うことができます。
- ⑤ 夜が明ける前に、全員から異形の力を奪うことができれば、ゲーム終了、あなたの勝ちです。

▶裏面の《ゲームの遊び方》①～⑤と対応しています。

## 《内容物の解説》

### 【丑参りカード】9枚

プレイヤーが移動するために使います。

9枚全て、場の中心に裏向きに並べ、全プレイヤー共通で使います。



丑の刻参りの印がいくつか描かれています。  
心靈スポットに充満している負のエネルギーを表しています。

### 【心靈スポットカード】24枚



### 【内容物】

カード48枚（丑参りカード×9、異形カード×6  
心靈スポットカード×24、切り札×9、）  
呪詛チップ30枚、コマ6種（8パターン）  
コマ台座3個、サマリー3枚、説明書1枚



〈表〉

〈裏〉



プレイヤーは、このカードの上を移動します。

場を囲むように表向きに並べられ、カード1枚が1マスぶんに当たります。

丑の刻参りの印が1つだけ書かれています。

使う枚数は、3人で遊ぶときは、24枚全て、2人で遊ぶときは、赤1黄1青1緑2紫1を抜いて、18枚です。

宇津美市に点在する心靈スポットを表しています。

### 【切り札】9枚

【丑参りカード】と同じように、移動するために使ったり、

背後に迫った他のプレイヤーを足止めするために使ったり、

2通りの使い方ができます。



〈表〉

〈裏〉

ゲームの始めに、プレイヤーの手元へ、3枚ずつ裏向きに配られ、使うときは表向きにします。使った後は捨て札になります。

使う枚数は、3人で遊ぶときは、9枚全て、2人で遊ぶときは、6枚です。

昔ばなし『3枚のお札』に出てくる護符のような役割です。

### 【呪詛チップ】30枚

プレイヤーが異形の力（※後述）を使うときに必要となります。



ゲームの始めに、場に並べられた【心靈スポットカード】の上に1枚ずつ置きます。

手番の終わりに、止まったマスに【呪詛チップ】があれば拾うことができます。拾った【呪詛チップ】は手元に置きます。

使う枚数は、3人で遊ぶときは、24枚、2人で遊ぶときは、18枚です。なお、予備分として、6枚多く入っています。

心靈スポットに充満している負のエネルギーを表しています。

### 【異形カード】6枚



〈表〉



〈裏〉

技名、コスト、異形の力（個別）の説明、キャラクターの名称など、キャラクターに関する情報が書かれています。

ゲームの始めに、使用するキャラクターが決またら、そのキャラクターの【異形カード】を表向きにして手元へ置きます。

このカードを持っている間は、2種類の異形の力、異形の力（共通）と異形の力（個別）を使うことができます。

### ★異形の力（共通）について

プレイヤーは、手番の終わりに、手元の【呪詛チップ】3枚を消費して1マス進むことができます。ただし、【異形カード】では、異形の力（共通）の説明を省略しています。

### ★異形の力（個別）について

プレイヤーは、自分の【異形カード】に書かれている技を、カードの説明に従って使うことができます。異形の力（個別）を使うと、カードに書かれているコストの数だけ【呪詛チップ】を消費します。

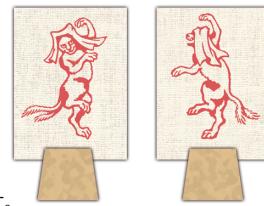
他のプレイヤーを闇討ちすることで【異形カード】を奪うことができます。

他のプレイヤーから奪った【異形カード】に書かれている力は、使用できません。

また、【異形カード】を奪われている間は、異形の力（個別）・異形の力（個別）ともに使用できません。

▶詳しくは、裏面の《ゲームの遊び方》④参照。

### 【異形コマ】6種



〈表〉

〈裏〉

ゲーム中は、このコマが【心靈スポットカード】の上を移動します。コマには表（正面）と裏（背面）があり、進行方向の前と後ろを表します。

オカルト研究会のみ、3パターン用意されており、好きな絵柄を選んで使うことができます。

### 【サマリー】3枚



〈表〉

〈裏〉

カードを使う順番や使える回数など、忘れやすい事柄がまとめて書いてあります。慣れないいうちは手元に置いて遊びましょう。

宇津美市の地図です。

地図と同じように

【心靈スポットカード】を配置して、固定マップで遊ぶこともできます。

## 《ゲームの準備》

※スタート直後の

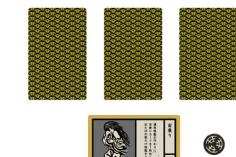
場の状態

- 【丑参りカード】を9枚全て、ランダムかつ重ならないように、裏向きに、並べます。

- 【心靈スポットカード】を、3人で遊ぶときは、24枚全て、2人で遊ぶときは、赤1黄1青1緑2紫1を抜いて、18枚、よくきてから、表向きに、【丑参りカード】を囲むように並べます。

※スタート直後の

各プレイヤーの手元



- 【切り札】を3枚ずつ、裏向きに、プレイヤーの手元に置きます。

⑤ 使用するキャラクターを決めましょう。

プレイヤーは、【異形カード】を1枚選んで、手元に置きます。ランダムに引いても、好きなように選んでも、どちらでも構いません。

- キャラクターを一番先に選んだプレイヤーは、好きな【心靈スポットカード】にコマを置きます。

他のプレイヤーは、3人で遊ぶときは7マスずつ、2人で遊ぶときは8マスずつ、間を空けてコマを置きます。

それがコマを置いた【心靈スポットカード】の上にある【呪詛チップ】1枚を拾って手元に置きます。

⑦ 時計周りになるように、コマを進行方向に向けたら、準備完了。いよいよゲーム開始です。→裏面へ

## 《ゲームの遊び方》

### ① 丑参りカードを使った通常移動

手番になったら、神経衰弱の要領で、1マス前に描かれた印と同じ印が出るよう【丑参りカード】を1枚めくります。

同じ印が出たら1マス前に進めます。めくった【丑参りカード】は、そのまま表向きにしておきます。

引き続き【丑参りカード】をめくって移動していきます。

神経衰弱に失敗するか、【丑参りカード】が全て表向きになった時点での移動を止めます。

最後に止まったマスに【呪詛チップ】があれば拾い、めくった【丑参りカード】を全て裏向きに戻したら、手番終了。時計回りで、次のプレイヤーの手番になります。



### ■異形カード

【呪詛チップ】を消費することで、異形の力（個別）と異形の力（共通）、2種類の力が、手番の間に、各1回ずつ使えます。

基本的に、うぶめ以外のキャラクターは、【丑参りカード】や【切り札】による移動が済んだ後に、使用できます。

異形の力（共通）を使うと、手持ちの【呪詛チップ】を3枚消費して1マス進むことができます。異形の力（個別）の効果は【異形カード】の説明の通りです。

#### 〈カードが使えるタイミング〉

うぶめの 異形の力（個別） 切り札	⇒	丑参りカード 切り札	⇒	うぶめ以外の 異形の力（個別） 切り札	⇒	異形の力（共通） 切り札
-------------------------	---	---------------	---	---------------------------	---	-----------------

▶カードを使う手順は、手元の【サマリー】でも確認できます。

### ④ プレイヤーを追い抜くときの処理

#### ●闇討ち

追う側は、【丑参りカード】で移動中に、相手の1マス後ろまで忍び寄せたら、闇討ちのチャンス。

「闇討ち！」と宣言して、【丑参りカード】か【切り札】を1枚めくり、相手の止まっているマスではなく、もう1つ前のマスと同じ印を出せば、闇討ちができます。



闇討ちに成功すると、相手の持っている全ての【異形カード】を奪うことができます。同時に、出た印のマスまで移動できます。奪った【異形カード】は自分の手元に置きます。すでに【異形カード】を奪われたプレイヤーを闇討ちしても、何も起りません。

ただし、闇討ちする前に、相手に足止めされることもあります。

#### ●足止め

追われる側は、相手が1マス後ろまで迫っているとき、【切り札】を使うことで、1度だけ、足止めできます。闇討ちと足止めでは、足止めの方が優先的に処理されます。

「足止め！」と宣言して、相手のコマの隣に【切り札】を出します。



足止めに成功すると、相手の手番を終わらせることができます。

ただし、足止めをしても、相手に相殺されることがあります。

※【丑参りカード】によって強制移動が発生する特殊な【切り札】が2枚あります。

移動に使ったときは自分に、効果が適用されます。

足止めに使ったときは相手に、効果が適用されます。



《黒牛》



《丑姫》

ただちに  
3マス前に進む

※【丑参りカード】で移動している途中で【切り札】を使って、【切り札】による神経衰弱が、成功しても・失敗しても、引き続き【丑参りカード】で移動することができます。

特殊な【切り札】によって強制移動が発生した場合も同様です。

### ●相殺

追う側は、足止めされたとき、「相殺！」と宣言して、【丑参りカード】か【切り札】を1枚めくり、足止めに使われた【切り札】と同じ印が出たら、足止めを相殺することができます。

※印が複数あるときは、1つでも同じ印が出れば相殺できます。



相殺に成功

→引き続き、闇討ちのチャンス

相殺に失敗

あるいは、【丑参りカード】・【切り札】ともに使用できないとき  
→手番終了

足止めや相殺に使った【切り札】も、移動に使ったときと同じように、捨て札になります。

### ⑤ ゲーム終了

一番先に全員から【異形カード】を奪ったプレイヤーの勝ちです。

あるいは、場の【呪詛チップ】が全て拾われた時点で夜明けとなり、ゲーム終了。下記の優先順位にしたがって決着をつけます。

#### 【異形カード】を2枚持っているプレイヤーの勝ち

↓  
全員【異形カード】を1枚ずつ持っている場合は、【呪詛チップ】を多く持っているプレイヤーの勝ち

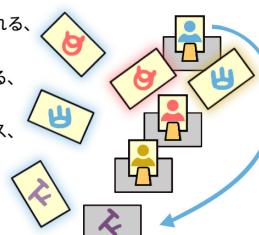
↓  
【呪詛チップ】の数まで同じ場合は、引き分け

### 《諸注意》

#### ◆プレイヤーが並んでいるときの闇討ち・足止め・相殺の処理

※3人で遊ぶときのみ

- (1)手前のプレイヤーに足止めされる、それを相殺したら、
- (2)奥のプレイヤーに足止めされる、それを相殺したら、
- (3)2人まとめて闇討ちのチャンス、という順番で処理します。



#### ◆強制移動の処理

うぶめの【宙乗り】や、特殊な【切り札】《黒牛》・《丑姫》を使うと、強制移動が発生します。強制移動を足止めすることはできません。

また、強制移動によってプレイヤーの位置が入れ替わった場合は、闇討ちが成功したと見なし、【異形カード】も奪われることになります。

強制移動の後も、手番の処理が残っていれば、引き続き行動できます。

#### ◆何もしない

手番中、あえて【丑参りカード】や【切り札】を使わないこともできます。

## 《異形の力（個別）の補足》

靈感商法：相手が乗り気でなくても有無を言わざず取引できます。

早九字：他のプレイヤーの手番中でも使うことができます。

他のプレイヤーが使用した全ての【切り札】

（特殊な【切り札】を含む）を無効化できます。

ネコババ：前方の一派近くに落ちている【呪詛チップ】を拾います。

宙乗り：宙乗りによる移動は、強制移動です。

特殊な【切り札】と同様、足止めは効きません。

## 《キャラクター紹介》



怪猫

300年前、お家騒動に巻き込まれた主人の仇討を果たして以来、市中の嫁に祀られていた。

不穏な空気を察知して眠りから目覚めたが、縄張り争いには消極的。

最近はもっぱら、町中の捨て猫たちを廃校に集め、

化けの作法を伝授するなど、後進の育成に力をそいでいる。



うぶめ

物憂げな表情を湛えた女の浮遊霊。

気に入った赤児をさらっては一晩中連れ回すのが趣味。

一説によれば、うぶめに抱かれた子は後に怪力を授かるそうだが、おねしょ癖が抜けなくなるとも言われている。



エンコウ

猿によく似た外見の、南方系の河童。老人のようにしゃがれた声で喋る。

縄張り意識が非常に強く、

棲家を荒らそうものなら必ず仕返しにやって来る。

水辺であれば神出鬼没で、市内のどぶ川や学校のプール、

アパートの共同便所で溺死させられた例もある。



百鬼入道

市の観光課から除霊を依頼されたインチキ靈能者。

拝み屋としての資質は低く、怪異に関する知識もでたらめだが、えげつない営業力と悪どい手口で蒐集した法具の力は本物。



小松 左近

新作の着想を得るため、宇津美市に長期滞在している小説家。

怪談物の名手として知られるが、本人曰く、身近であった出来事を書き散らしているだけの、退屈なエッセイのこと。

取材の一環として夜な夜な心靈スポットに縁り出している。



オカルト研究会

公式には新聞部。年がら年中、UMAや都市伝説ばかり取り上げるので、オカルト研究会と揶揄されている。

メンバーは、3年：潮 满男（うしお みつお）

2年：牛込 神楽（うしごめ かぐら）

1年：安藤 整（あんどう せい）

部員不足からの同好会降格を回避するべく、特ダネを掴むうも躍起になっている。

デザイン・イラスト 土屋 邦彦

WEB <http://100monogatari.net/>

MAIL [kunihiko@100monogatari.net](mailto:kunihiko@100monogatari.net)

言 腕 語